

# ワシやタカと共に生きる！

2024年3月20日（水・祝）13：00 - 15：00

会場：只見公民館 1階 集会室

参加無料  
申込不要

## 第1部

**タイトル** 「只見町に人と共に暮らしてきた希少猛禽類 -イヌワシとクマタカ-」

**講師** 横山 隆一 氏（公益財団法人日本自然保護協会参与、只見BR支援委員会委員）

**概要** 希少猛禽類イヌワシとクマタカの基本的な生態。自然界での役割と注目する理由。保護・保全のためにBR登録地域に求められること。希少猛禽類と共生する只見ユネスコエコパークの今後の展望についてお話しいたします。



講師プロフィール

横山 隆一（よこやま りゅういち）氏

1958年東京都生まれ。東京農業大学農学部卒業。財団法人日本自然保護協会研究員、主任研究員、普及部長、保護部長を経て常務理事。2004年から常勤理事、参事を経て2019年より参与。環境教育指導者の育成、ブナ自然林保護、サンゴ礁生態系保護、大規模リゾート・山岳地ダム開発に関わる猛禽類生息地保護、全国の自然保護地域作り等に従事。林野庁林政審議会委員、日本イヌワシ研究会副会長(2020年まで)。奥利根自然センター代表。著書は「野外における危険な生物」、「自然観察ハンドブック」、「指標生物-自然をみるものさし」、「昆虫ウォッチング」（共著・平凡社）、「環境メディア論」（共著・中央法規出版）など。

## 第2部

**タイトル** 「みなかみユネスコエコパーク AKAYAプロジェクトの取組」

**講師** 松井 睦子 氏（AKAYAプロジェクト地域協議会・希少猛禽類調査員）

**概要** 群馬県みなかみ町の赤谷でのイヌワシ・クマタカの何を調べているのか（生きている場所、個体、エサ、子育て、人や森との関係）。赤谷での小学生の猛禽観察と研究をご紹介します。



講師プロフィール

松井 睦子（まつい むつこ）氏

1966年東京生まれ。小学生時代、裏高尾で過ごす中で山の自然に憧れるようになり、父親の双眼鏡を手に、野鳥観察にのめり込む。大学では畜産学を専攻。1994年に群馬県沼田に移住し、赤谷プロジェクトの礎となる「新治村の自然を守る会」と横山隆一氏に出会い、大型猛禽類調査活動に関わり始める。2003年、「三国山地/赤谷川 生物多様性復元計画」（通称“赤谷プロジェクト”）が発足し、同プロジェクトの大型猛禽類モニタリング調査活動に専念している。